

事業名	ローカル 5G を活用した遠隔専門診療支援推進事業
実施期間	令和 4 年度中に開始予定
概要	<p>（事業概要） ローカル 5G ネットワークを県内離島圏（五島・上五島・対馬・壱岐）の基幹病院に整備し、これを活用した長崎大学病院等で勤務する専門医の遠隔サポートによる遠隔専門外来を開設し、離島の住民が必要な医療を受ける体制を確保する。</p> <p>（実証実験の概要） 事業開始に先駆けて、令和 2 年度～3 年度に、長崎県・長崎大学病院・長崎県五島中央病院・NTT 西日本等と共同で、ローカル 5G を使った遠隔専門診療支援に関する実証実験を実施。 その結果、4K 対応デバイス（内視鏡カメラ、ダーモスコープ（皮膚専用顕微鏡）、スマートグラス等）で撮影した高精細な診療動画を、ローカル 5G 及び光回線を使って、問題なく診療できる鮮明さでほぼリアルタイムに遠隔地に伝送できることが確認された。</p> <p>（事業開始により見込まれる効果） これまで専門医が不足している離島地域において、患者は長時間かけて本土の医療機関へ通院し、経済的・心理的負担を負っていたが、本事業により、離島の住民が住み慣れた地域で必要な医療を受ける体制が構築できる。</p>



デジタル関連（5G、スマートシティ分野を含む）の実装動向等（調査票）

【回答自治体：長崎県】

事業名	そらいいな株式会社による医療用医薬品のドローン配送事業
実施期間	令和4年5月～
概要	<p>令和4年4月、豊田通商株式会社が、五島市にグループ会社「そらいいな株式会社」を設立。</p> <p>交通や物流が不便な離島地域における薬や物資の配送という課題を、ドローンを活用して解決するため、同5月から、長崎県五島市の福江島・奈留島間（往復約40km）でドローンによる医薬品の配送事業を開始。</p> <p>ドローンによる離島間の定期物流は九州初の取り組み。</p> <p>同6月からは新上五島町有川地区への試験飛行を実施中。</p> <p>片道70km、往復140kmを無着陸で飛行しており、レベル3飛行の事例としては国内最長の飛行距離となる。</p> <p>（ドローン詳細情報）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米國・ジップライン社の固定翼機ドローン ・最大積載量：1.75 kg ・巡航速度：時速100km。 ・1日2～4便の定期運航。 <p>（今後の展望）</p> <p>福江島西部、久賀島などの周辺二次離島、新上五島町に配送エリアを拡大</p>

